

よいことのために手を取りあおう

地区スローガン：「未来へつなぐ」
 クラブテーマ：「未来のために種をまこう」
 R. I 会長：フランチェスコ・アレツツオ
 第 2650 地区ガバナー：小崎 学

TAKEFU WEEKLY

Rotary



武生ロータリークラブ

創立／1954年（昭和29年）6月30日

事務局／〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内

TEL. 0778-23-5210 • FAX. 0778-22-2333 E-mail: takefurc@es.ttn.ne.jp

例会日／毎週火曜日 例会場／武生商工会館

会長／井上 常宏 幹事／鎌谷 孝之

会報委員長／鷺田 文枝

第3350回 例会記録 令和8年1月6日(火)

本日出席会員 33名

メークアップ(前々回) 5名

出席率(前々回補正) 72.09%

会員総数
45名

「君が代」斉唱

ロータリーソング「四つのテストの歌」

会長挨拶 第72代会長 井上 常宏



皆様、あけましておめでとうございます。本日は1月6日です。まだ、正月気分が抜けきっていない中での例会となりました。まずは、旧年中は大変お世話になりました。まずは、9月、10月、11月と事業や行事が多く、忙しい日々の時もありましたが、無事に半年間の行事を終えることができましたこと感謝申し上げます。

さて、お正月休みどのように過ごされましたでしょうか。私はテレビ三昧の日と旅行の日とRCの年頭所感原稿づくりの日とやることが結構ありました。その中で旅行の時の話をしたいと思います。大阪まで足を延ばし、天王寺駅周辺に宿泊したため、折角なので近辺の神社等に初詣に行くことを妻に提案しました。大阪で初詣の人気なところといえば、住吉大社と北野天満宮がありますが、人混みが非常に苦手なことと体力の少ない妻がいるため、商売繁盛の神様である今宮戎神社に決まりました。朝早くにお参りしたためか、例大祭の十日戎行事が10日、11日だったためか、参拝者の少ない戎神社でした。大き

さもこぢんまりとしていてびっくりしました。しかし、ちゃんと巫女さんはおりました。あと、おみくじを引いたところ、二人とも大吉の札をいただき、お正月だから全部大吉になっているのではないかとはしゃいだほどでした。お願いは月並みですが、商売繁盛と健康とロータリー活動の無事を願ってきました。

プログラム

新年度 年頭所感 井上常宏会長

新年最初のプログラムとして、年頭所感を述べさせていただきます。

まずは、武生ロータリー活動上半期を振り返る形で話をさせていただきます。

<7月>

7月1日に例会がスタート。当日は、理事会と新旧委員長懇談会の開催もあり、朝11時から夜の懇談会までと長い一日からスタートいたしました。

8日、15日はクラブフォーラムとして、昨年の決算報告と本年の予算及び委員長方針発表をさせて頂き、29日には、武生国際音楽祭事務局の林良彦氏をゲスト卓話にお呼びし、武生国際音楽祭と自分のかかわりや林氏の人生経験のお話をいただきました。また、武生府中RCの上嶋会長と永宮幹事にお互いに両クラブ訪問を行いましょうと、話し合いそれぞれのクラブを訪問してきました。宇野直前会長と上野直前幹事をねぎらう直前会長幹事慰労会を開催させていただきました。宇野直前会長と上野直前幹事の苦勞がやっとわかった様な気がしました。

<8月>

5日の例会から始まり、お盆休みを挟み21日にガバナー公式訪問例会を武生府中RC合同で開催し、小崎学ガバナーのガバナードレスを拝聴しました。会長幹事役員懇談会が開催され、この中の話題には8月14日ご逝去された千玄室大宗匠の生き方及び亡くなるまでのお話を聞きし、本当にロータリーを愛し、ロータリーとともに人生をささげ、京都RCおよび2650地区のために活動をされてきた熱い思いがひしひしと伝わってきました。病院の床に伏しても、ロータリーの方と面会し、ロータリーのことを語り合っていたのだろうということが想像できま

した。武生 RC の諸先輩の中にも、ザ・ロータリー・アンと言われる方がいらっしゃったとお聞きします。私が入会した時には、山内パスト会長や三田村パスト会長やお名前は忘れましたが、アイシン AW-I の初代社長などロータリー活動を愛し、ロータリーとともに人生を送っていたように感じた方たちがいました。そういった先人が育て大きくした武生 RC を未来につなげることが大切なことであるように感じました。

あと、武生 RC の会員増強プランの一つである会員増強卓話を 26 日に三田村会員増強委員長にお願いしました。

1 日には、青少年奉仕委員会による武生東高校の 1 年生を対象にした「企業探究訪問」を越前市の企業 4 社（オーディオテクニカ、小野谷機工、武生製麺、武生特殊鋼材）様に協力いただき実施いたしました。参加は全員参加ではなく希望参加ということもあり、多くの生徒が参加したわけではありませんでしたが、午前中に 1 社訪問し午後休憩後 1 社訪問し、会社の成り立ちや会社の製品紹介および製品開発のプロセスなど、普通の企業訪問では味わえない内容の濃い体験をしました。ちなみに、武生 RC として職業奉仕委員長が春頃メンバーの会社に企業訪問する例会を企画しております。こうご期待ください。

<9月>

移動例会として、1 日の例会を 8 月 31 日（日）に変更し、武生国際音楽祭の開催前のイベントとして、「子どもと障がい者のためのコンサート～みんなのコンサート～」を開催させていただきました。この事業の準備は 3 月から取り組み始めました。地区補助金を活用した事業であったため、事業計画を地区に予算付の書類を提出する必要があったからです。昨年の宇野会長が行った事業の参考資料があったため、イメージしやすい点が救いでした。それでも、準備のため業者の担当者の方と打ち合わせを行い、子どもや親御さんに周知するために市役所に足を運び、担当者に説明を聞き準備をしないと進みませんでした。この事業のもう一つのネックは補助金が下りることが決定しないと事業の準備をしてはいけないという規定があることです。7 月中旬頃に補助金認可の連絡が入ってから子供たちが 1 学期を終了するまでの 7 月 17 日までに各小学校の生徒にチラシを渡せるように手配するという作業がありました。役所の担当者と打ち合わせの中で、それぞれの小学校の 1 年 1 組ごとの生徒数ごとに枚数を束にし、6 学年すべてをまとめ小学校ごとに渡せるようにしてくださいと依頼がありました。ただ枚数分を学校ごとに渡すだけだと先生の手間がかかるためご協力いただくことが条件のように言われ、業者の方のご協力がなければ…と思うほどの作業をしていただきました。非常に感謝しております。また、幼稚園とこども園に関しては、市役所が管轄している幼稚園とそうではない私立の幼稚園、それと公立・私立のこ

ども園があり、それぞれ対応の仕方が違うことも経験いたしました。

あと、9 日に武生東高校の生徒による企業探究訪問と IA 夏期研修の報告会を行いました。企業探究訪問と夏期研修の 2 つの報告会となつたため、北海道研修の報告が中途半端な感じになり申し訳ありませんでした。

<10月>

7 日の梅田国際奉仕委員長に米山の歴史について卓話をいただきました。米山は先人の偉大な方たちが東南アジアの学生に日本の勉学について学んでいただき、日本と自国の懸け橋になつていただく生徒を育てるという目的にロータリーの方たちから寄付を募り、この寄付金を原資に留学生に奨学生を送っているわけですが、あまりにも長い年月取り組んでいるため、もともとの趣旨が伝わりにくく感じました。その次の週には、米山奨学生のレー・ヒューゴック氏の卓話をお聞きしました。彼の卓話はいかがでしたでしょうか。今まで卓話に来た奨学生は、貧しい地域から来られた方とか、日本に就職する方とか、自国に帰る方とか様々な奨学生を見てきましたが、彼は日本に実技の研修実習生として日本にやってきたことがきっかけで、日本の大学で建築の勉強をしたいという思いのもと、改めて大学で勉強するため留学生として日本に来たことを語り、日本で多くのことを学びたいと語っていたことが非常に印象に残りました。

また、今年度初めてとなる夜間例会を谷尾親睦委員長に企画していただき、鯖江シティーホテルのレストランにて、満月の日ではなかったのですが、秋の夜長を楽しむ例会をさせて頂きました。余興として、武生 RC 裏例会に参加した 5 名の「メジャーリーグ観戦ツアー in LA」の旅行報告会を楽しく拝聴させていただき、いい思い出話を聞くことができ楽しいひと時を過ごすことができました。

クラブ行事として、8 日には京都 RC100 周年式典祝賀会に鎌谷幹事と武生府中 RC のお二人 4 人で京都日帰りツアーパーに参加してきました。改めて、京都 RC のすごさと千玄室大宗匠の偉大さを実感した一日となりました、この京都 RC100 周年に参加しただけでも会長になった価値があると感じるほどの衝撃を受けました。また、武生府中 RC のお二人と一日同じ時間を過ごしいろんな話ができ、普段聞くことができないクラブ事情などを聴くことができ楽しい交流になったと感じています。余談ですが、本当はランチに東洋亭のハンバーグを食べたいという思いで京都に向かいましたが、予約でいっぱいということで夢はかないませんでした。また機会があればチャレンジしたいと思います。武生府中 RC のお二人は任天堂ミュージアムに予約を入れたそうですが、障がい者枠で予約を入れたという手違いがあり、チケットをキャンセルする羽目になったようです。

もう一つの行事として、25 日、福井 RC75 周年式

典祝賀会にも参加しました。地元福井ということもあり、軽い気持ちで参加することができましたが、福井 RC らしく、スマートで演出豊かな 75 周年で、事業の報告をしたり、今後の事業についてプレゼンしたりと福井 RC のすばらしさを体験することができました。終了後は、2 次会として片町に足を運び、また 4 人で楽しいひと時を過ごしてきました。

10 月はもう一つポリオ根絶募金活動も行いました。事務局の長谷川さんも参加協力いただいたのですが、天気があまり良くななく、遊具が全部止まるという悪天候の中、武生東高校 IAC の生徒と一緒に武生菊人形会場にて午前中のみでしたが募金活動を行いました。この事業も昨年の宇野会長の時に行った事業の一つですが、武生東高校 IAC のクラブ活動の一環になればという思いで、青少年奉仕委員長と話し合いました。狙いとしては、生徒からもう少し提案をいただいて会場探しなどをしたかったのですが、難しいと判断し青少年奉仕委員長主導のもと場所と日時の設定を行い開催に至りました。よい経験をさせて頂きました。

<11 月>

4 日、ロータリー財団月間にちなんで、柿谷財団委員長による財団の仕組みについて卓話をいただきました。他クラブの事情をお聞きする限りだと、福井県民気質というか、日本人気質というか、欧米人のような個人自らの自主性を重んじる寄付のやり方より、ある程度強制的というか会費と一緒に財団寄付金を集めようが向いているように感じました。

8 日は三国 RC 主幹の I.M (インターナショナルミーティング) に参加いたしました。昨年の大野 RC のようなサプライズ的なイベントはありませんでしたが、三国らしいおもてなしを味わえたと思っています。三国 RC は会員数減少にすごく直面しているため、来年の会長は 2 回目の役職となるという話をお聞きした時は、身が引き締まる思いがありました。逆に福井 RC は 100 名を超え、若い会員も増えているため会員が委員長など役職をしないでいる方も多く見受けられました。余談ですが、会長をする方はどのような手順で決められるのですかと質問したところ、驚くような返事が来ました…。

18 日は飯田洋輔コンサート例会を柿谷委員長の強い要望で開催させていただきました。会場は満員御礼と思われるほどの観客で楽しいひと時を過ごせたのではないでしょうか。思いのほか好評のように感じました。

29 日はしくら賞授与式が、武生商工会議所にて開催されました。授与式に参加されていた親御さんの中に、私の知人の方も参加しており、後に賞状をいただいたことのお礼を言わされました。大変な点についてよく聞くことがあります、保護者の方は受賞されたことに感謝と誇らしさが感じられる地域貢献の事業であると改めて感じました。

<12 月>

2 日、次年度役員人事のための年次総会の後、泰園澄会員による新入会員卓話をしていただきました。落語が趣味ということもあります、フリップを使い、お寺の子として育った幼いころの事情や家庭環境のお話から現在の職業に就いた事情やお寺事情とお寺ながらの悩みをテンポよく聞くことができ、これから泰園澄会員が活躍してくれることを期待してしまいました。

あとは、ゲスト卓話として三和エンジニアリング株代表取締役の山崎芳裕氏から武生の町中の「通り」に名称がないのは珍しいので、通り名をつける活動をしていることと RC 会員の方も参加していただきたいと要請されました。面白い提案ではありますが、安易な名称ではなく武生の文化および歴史を踏ました通り名になると末代まで使える名称にしてほしいと思いました。

あとは、谷尾親睦委員長による素晴らしい企画のクリスマス家族会でした。当初は、子供さんの参加が少ないため、サンタクロースになることを中止しようかという意見もありましたが、演出の良さもありサンタになって良かったと思いました。なんといっても谷尾お嬢様参加のダンスパフォーマンスだと思います。時間を忘れるくらい一体感があり、楽しき満載のクリスマス家族会ができたと思いました。皆様ありがとうございました。

残り下半期 19 回の例会と行事を行っていく予定です。例会は、会員卓話とゲスト卓話、移動例会等を行っていく予定です。ハピラインのしきぶ駅整備事業の一環としてしきぶ駅周辺に武生商工高校生徒発案による観光案内版の寄付贈呈式も 12 月 23 日に山田市長に目録を贈呈してきました。また、市役所の担当に卓話として進捗状況などをお聞きすることも考えていますし、3 月 14 日には開業式に参加する予定となっています。また、地区大会も例年通り京都一泊旅行を企画しています。物価高の影響で宿泊代などが値上がりしていますが、是非とも参加していただければと思います。

半年間の振り返りばかりの内容になり、後半の意気込みが少ない内容ではありますが、しっかりとやっていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

会員記事

1月 誕生日お祝い …3名

市 川 隆 成 74 才
泰 圓 澄 一 法 53 才
谷 尾 準 一 49 才



1月 連続出席お祝い …2名

井上 常宏 17年

谷尾 準一 3年



ニコニコ箱…71,000円 累計 788,473円

<米山特別寄付金表彰>

第5回 米山功労者 宇野晃成



<新入会員紹介>

桶谷 洋介(おけたに ようすけ)

生年月日／昭和 53 年 12 月 4 日

職業分類／食品製造

事業所／㈱武生製麺 代表取締役社長

推薦者／米岡房直 会員



・あけましておめでとうございます。今年もよろしく
お願いいいたします。

【井上常宏】【河合敏一】【竹内紀昭】【奥村 忠】

【米岡房直】【田中 茂】【野田義弘】【矢尾主成】

【西野昌美】【三田村久光】【梅田雅彰】【鎌谷孝之】

【河合洋典】【小泉義廣】【山口和弘】【岡田与士正】

【増谷浩司】【藤原義浩】

・今回初参加となります。よろしくお願いいいたします。

【桶谷洋介】

・あけましておめでとうございます。今年年男午年です。
【三村昌之】

・おめでとうございます。年初からお騒がせ致し申し訳ありません。
【宮本 俊】

・あけましておめでとうございます。桶谷さんようこそ。
【河嶋 一】【宮前貴司】【鷺田文枝】

・あけましておめでとうございます。桶谷さん入会おめでとうございます。
【宇野晃成】【土田康博】

・欠席申し訳ございません。
【西本久美子】

・誕生日自祝 本年もよろしくお願いいいたします。
【市川隆成】

・本年もよろしくお願いいいたします。今年の目標は体力作りです。
【桶谷三枝子】

・あけましておめでとうございます。あと半年井上会長よろしくお願いいいたします。
【杉本正一】

・あけましておめでとうございます。桶谷さんをお迎えして、スタートダッシュですね。
【水上大哉】

・誕生日自祝 引き続きよろしくお願いいいたします。
【泰圓澄一法】

米山奨学寄付金…11,000円 計 75,000円

・みなさん活用して下さい。

【井上常宏】

・少しですが

【梅田雅彰】

本日(1月 20 日)の例会

職業奉仕卓話

地区職業奉仕委員会 委員

上原 博一氏(大津東 RC)

1月 27 日
武生府中 RC との
合同新年会
18:00～ うおとめ

2月 3 日
第一例会行事/ゲスト卓話
「しきぶ駅開業について」
越前市地域交通課長 出口美香代氏

2月 10 日
休 会